



学校だより

青い鳥

平成27年度2月号
さいたま市立上落合小学校
平成28年2月1日作成

さいたま市中央区上落合4-14-24 TEL 852-5381
<http://kamiochiai-e.saitama-city.ed.jp/> E-mail:kamiochiai-e@saitama-city.ed.jp

春を待つ

校長 片柳 正

2月になりました。二十四節気では2月3日までが「大寒」、2月4日が「立春」となり、語感からは急に暖くなるような気がしますが、実際はまだまだ寒い日が続くことになりま。しかし校庭の木々をよく見ると芽が膨らみかけ、少しずつ春の開花に向けて準備をしている様子が伺われます。このつぼみは冬芽（とうが）と言い、冬を越して次の春に花になる花芽（かが）と葉になる葉芽（ようが）に分けられます。この芽は、夏の終わりごろからつくられ冬の前に冬芽になります。冬芽をつけた植物は、冬の間じっと耐えているだけではなく、ゆっくり着実に成長しているのです。かたい殻に覆われたサクラやハナミズキの冬芽の内側では、春に花が一気に開くように、花粉が形成されていると言われています。

冬の寒さに耐えながら、着々と春の準備をしている如く、1年のまとめをしっかりと行い、子どもたちの力を蓄えて来年度につなげていきたいと思っています。

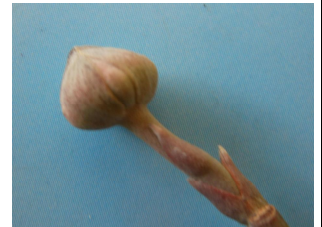
さて、先日の1月26日（火）さいたま市記念総合体育館で5年生の中央区8校による球技大会（バスケットボール）が行われました。今年から、学年代表のクラスが参加し、本校は、5年2組が出場しました。プロバスケットボールチームも試合を行う素晴らしい体育館で子どもたちは練習の成果を十分発揮し、出場できなかった友達の分まで一生懸命頑張り、素晴らしい試合をしました。優勝はできませんでしたが、上落合小学校らしいチームワークと個々の技能、そして応援の姿勢が見事でした。観ていて子どもたちの頑張りにとっても感動しました。当日は、たくさんの保護者の方に温かい応援をしていただいたとともに、各家庭で子どもたちの健康管理や励ましの声かけをしていただきありがとうございました。児童にとって誇りと自信をもつことができたと思います。この球技大会を通して学んだことを生かして、来年度、最高学年となる自覚を高めてほしいと願っています。

2月もクラブ発表会、6年生の感謝の会、6年生を送る会などの行事が予定されています。また、最高学年として上落合小学校の伝統を守り発展させている6年生と恒例となっている給食の会食も今月から始まります。昨年度同様、毎日6名の6年生が校長室に来て、給食を食べながら、自分の長所や短所、中学校への抱負、将来の夢、楽しかった行事、校長への質問など、和やかな雰囲気で行い、子どもたちの本音が聞けたらと思っています。とても楽しみにしています。

5年生・6年生の高学年の子どもたちの活躍が、上落合小学校を魅力ある学校にしている大きな要因でもあります。このよさをこれからも他学年に引き継いでいくためにも、各学年、まとめの時期である残り2カ月を充実したものにし、春を待ちたいと思います。今後ともご支援ご協力よろしくお願ひします。



サクラの芽



ハナミズキの芽

学校教育目標

あかるく なかよく たくましく